

登録コード	HM114800	開講年度	2026					
授業題目	循環器内科学特別研究					担当教員	桑原 宏一郎 他	
英文授業名	Research Thesis in Cardiovascular Medicine					副担当	吉江 幸司	
単位数	10	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生		
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM医学分野初							
	【研究科共通_2024年度以前初年度対象】高度専門職業人・研究者として、科学・技術を発展させるための健全な倫理観					⇔	循環器内科学研究者として、科学・技術を発展させるための健全な倫理観を示せるようになる。	
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力					⇔	各循環器内科学研究について、課題の本質を見抜き、解決法を見出し、論文執筆ができるようになる。	
(2)詳細/Detailed information	各循環器内科学研究について論文指導を行う。							
(3)授業の概要/Overview of course	循環器内科学研究における個々のテーマに関して、研究の実践、指導を行い、各循環器内科学研究について論文指導を行う。							
(4)授業計画/Course plan	【オムニバス方式】 (桑原宏一郎/35回) 循環器疾患の病態解明研究に関する研究指導を行う。 (吉江幸司/40回) 各循環器疾患を対象として、それらの診療・治療実態とその課題点を明らかにするための臨床研究に関する研究指導を行う。							
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	授業を通じて、参加度、レポート内容により総合的に判断する。 レポートの評価は以下のとおりである。(i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」							
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep work/Textbook(s)/Reference work(s)	毎回の授業の最後に、次の回につながる課題を出す。その課題に対する答えを印刷して次回の授業に回収するので持ってくること。							
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	担当者：桑原宏一郎 毎週火曜日 17:30~18:00 循環器内科医局 TEL:0263-37-3486(内線6841) EMail:junkan@shinshu-u.ac.jp							
(8)授業の形式/Course format	オムニバス形式							